Vサイン

[illegible]大工科斗争委員会

情宣局 情宣誌 NO6 1968 Jul 7

大学の自治を守るもの

大学は真理探求の場であり、これは古今東西変わらぬものである。これがもし侵されるようなことがある場合に大学自治の発生原因がある。

これを侵すものには国家の権力であり教学によるものがある。また現在のような独占資本主義体制の基に高度に発達した世の中では学問研究の場が[illegible]真理追求の場を[illegible]してしまい、[illegible]の為には学問の研究に自由を与えず経営に都合のよいような組織を作る時もある。これも前者と同様大学の自治を侵すものである。そこでこれを守るものは、もちろん教授、学生、理事(私学)でなければならない。教授の[illegible]における その位置は研究者であり[illegible]研究が外部からの権力によって研究活動をさまたげられるようなことがあってはならない。また、教育者としての立場からして、教授は学生に真理を教授しなければならない義務があるから、教授は自治を守ることに対しての責任があり、学生は大学においての位置では真理の探究であるので、これが侵されるような場合は学生の自覚と意識をもってこれを守るべきである。私学の場合は大学本来の目的を遂行する為に経営がなされ、[illegible]

[illegible]

理想的には、学生の自治を[illegible]の責任がある[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] (A. M)